

power
SRAMBLE

■ 沖縄新聞

資料提供：

沖縄県、盛龍也

愛媛国体の結果が沖縄新聞に大きく取り上げられましたので、紹介させていただきます。

「第72回愛媛（えがお）つなぐえひめ国体」の公開競技パワーリフティング大会（9月9～10日、ウエルピア伊予）で、県勢は5選手出場し、男子93キロ級の池田翔一が準優勝に輝いた。そのほか74キロ級の合田隆宏が3位、105キロ級の

又吉宏樹が6位、66キロ級の豊田純也が7位に入賞、女子57キロ級の平川美由紀は11位だった。総合成績は5位だった。

11日、県パワーリフティング協会の藤田万事務局長と合田、豊田両選手が那覇市の琉球新報社を訪れ、成績を報告した。合田と豊田は「駆け付けてくれた知人や家族の応援から大きな力を得た」と温かい声援に感謝した。

合田は自己ベストに並ぶトータル595キロ（スクワット205キロ、ベンチプレス135キロ、デッドリフト255キロ）で3位入賞した。5月に患ったヘルニアからの復帰戦で、「出来過ぎ。1人なら諦めていたが県代表としてしっかりとやっ」と話した。

豊田は515キロ（175キロ、110キロ、230キロ）で自己ベストを更新した。東京から応援に来てくれたパワーリフターの青木良仁さんにセコンドにもついてもらい「すごく助けられた」と感謝した。

その他の県勢の記録は次の通り。

- ▽男子93キロ級 ②池田675キロ（250キロ、160キロ、265キロ）
- ▽同105キロ級 ⑥又吉502キロ（182キロ、151キロ、140キロ、180キロ）
- ▽女子57キロ級 ④平川240キロ（85キロ、40キロ、115キロ）



■ 秋田県パワー&ベンチプレス 選手権大会

秋田県パワー&ベンチプレス選手権大会に呼んでいただき、東京パラリンピック進捗状況や、障がい者ベンチプレス練習方法や健常者ベンチテクニクの相違点と共通点などの話を吉田進がさせていただきました。紅葉の進む角館の風景、2001年ワールドゲームズ以来の秋田市訪問、秋田の若い力の台頭など、懐かしさと頼もしさを味わった、秋田大会でした。結果は、記録欄をご覧ください。（編集部、吉田寿子）

power



SRAMBLE



power

S ^RA ^BA ^BM ^LE
M L E



power



S ^R ^A ^B ^B ^E
C M L E



power

S ^R ^A ^B ^B ^L ^E
C M L M L E

2009年アジア選手権、白の7イシャツ中央が上野浩幸氏

power

S ^R ^B ^B
C M L M L E
E



power

S ^R ^A ^B ^B ^L ^E
C M L E

power

S ^R ^B ^B
C M L M L E
SCRAMBLE
